

議会報告会報告書

令和2年1月28日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

2 班

代表 伊場 勇

令和元年12月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

令和2年1月28日（火） 19:00 ～ 20:45

2 開催場所

有帆公民館

3 参加人数（市民）

3 人

4 担当班議員名

（ 伊場 勇 ）（ 大井淳一郎 ）（ 奥 良秀 ）（ 河崎平男 ）
（ 長谷川知司 ）（ 藤岡修美 ）（ 宮本政志 ）（ 森山喜久 ）
（ 吉永美子 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 12月議会の報告

- | | | |
|-------------|----------|---------------|
| ① 総務文教常任委員会 | （ 奥 良秀 ） | 〔司会〕（ 大井淳一郎 ） |
| ② 民生福祉常任委員会 | （ 河崎平男 ） | 〔記録〕（ 森山喜久 ） |
| ③ 産業建設常任委員会 | （ 藤岡修美 ） | 〔受付〕（ 吉永美子 ） |

6 各班の意見（発表内容）

<総務文教常任委員会関係>

●高千帆小学校校舎増築計画について

質問事項（回答済）

- ・校区の区域をゆるめたらどうか。 → 「高千帆ブランド」というものがある。
- ・しぼりがなく、自分が行きたいところに行かせたらどうか。高千帆小ではなく、高泊小に通わせたいという人もいるのでは。スクールバスを考えてみてはどうか。
→ 学校区域の変更は、繊細な住民感情等の問題もあり、直ぐには困難である。
- ・共働き世帯の増加から15時以降の対応が重要。児童館はどうなるのか。
→ 高千帆児童館は中学校の前にあり、仮設の建物を造る。4～5月はスマイルキッズを使用する。

意見・要望

- ・有帆小の周りにはスーパー、病院がない。駅前にはマンションが建ち、人口が集中している。今現在の小野田駅前の状況だと高千帆小に集まるのは仕方がない。
- ・昔と今の勉強スタイルの変化。学校の先生がサラリーマン化しており、塾に行く子が増えた。

<民生福祉常任委員会関係>

●再検証病院の公表について

質問事項（回答済）

- ・救急をあまり受け付けてくれない。労災に行く。
→ 輪番を作ったので、以前に比べたら利用されている。

意見・要望

- ・建替えた時、地域医療の中核を担う病院をめざす、と言っていたがどうなのか。
市民が利用する病院として特化するべき。先生の特徴を出すなりしないと厳しい。
- ・日赤はどうなのか。結核病院というキャッチフレーズだった。
- ・本山に病院がない。近くに病院が必要であり、日赤があって助かっている。
- ・閉院を考えていないのであれば、市民が利用する考えだと調整会議では示すべき。
- ・仕事しながらの産婦人科受診は難しく、市民病院以外で受診している。
- ・労災は古く、駐車場が有料。市民病院はきれいで駐車場が無料で使いやすい。
- ・興産病院に行く。

<産業建設常任委員会関係>

●小野田・楠企業団地の企業進出の状況について

意見・要望

- ・場所をしらない。仕事に関わる人しか行かない。

●その他

質問事項（回答済）

- ・厚狭駅のバリアフリー化とはどういうことか。

→ バリアフリーの法律で、5,000人が3,000人利用に緩和された。以前から市民の要望もあり、進めている。

意見・要望

- ・小野田駅前ふれあいまつり。今まで埴生の夢花火と同日で、夜の開催でもあり、厳しかった。昼に祭りをすれば人が集まると考え、実施した。成功したと思うのだが、この祭りに対して議会はスルーしたと思う。小野田の玄関口での祭りなので、もっと取り上げてもらって良かったのでは、と思う。